

さんさんさんだ



「暑さに負けず、安心・安全な夏休みに」

校長 清水 良

気象庁が6月29日（金）に関東甲信地方が梅雨明けしたとみられると発表してから、毎日厳しい暑さが続いている7月です。6月中に梅雨明けとなるのは1951年（昭和26年）の統計開始以来初めてのことだそうです。その一方で、西日本では今までに経験したことのない豪雨に見舞われ、河川の氾濫や洪水、土砂災害などが発生し、多くの方の命を奪い、日常生活に多大な被害が及んでいます。その様子をテレビ報道で見るたびに、自然災害の恐ろしさを痛感させられます。亡くなられた方へのお悔やみを申し上げるとともに、被災地の一日も早い復旧を願うばかりです。今後、日本の気候はどうなるのか、心配で予測が付きません。

さて、三田小学校は、明日7月20日（金）に1学期を終え、7月21日（土）から夏休みが始まります。夏休み中、子ども達の学びの場は、家庭や地域が中心となります。地域行事への参加や家庭生活での様々な体験など、学校ではできない経験を積んで、三田っ子が大きく成長することを願っています。また、「自分の命は、自分で守る。」を合言葉に、交通事故や水難事故の防止はもちろんのこと、熱中症対策も忘れてはいけません、命にかかわる事故が起きないように、遭わないように、「安心・安全で、楽しい夏休み」が過ごせるように、家庭、地域においても、子ども達への安全指導をよろしくお願いします。

この1学期間、登下校の見守りや様々な教育活動にご協力いただいた地域の皆様、保護者の皆様に厚くお礼申し上げます。

2学期は、8月30日（木）から始まります。2学期も様々な活動に対してご理解とご協力をよろしくお願いします。

三田小 ちょっといい話

先日、1年生ボランティアをしてくださった保護者・地域の方と振返りの会をしたことです。「私たちも1年生の手伝いをするために来ていたのですが、それ以上に6年生の子ども達のお世話の仕方がよかったですよ。」とお褒めの言葉をいただきました。

「毎年おこなっているんですよ。」と話す「優しい6年生達ですね。とてもいい活動ですね。」「6年生がこんなふうにしてくれていることを皆さんにも知って欲しいですね。」と言うご意見もいただきました。

そのほか、6年生は、1年生と一緒にスポーツテストや身体測定の際にペアを組んで活動し、やり方を示したり、移動場所まで付いて行ってくれたりしています。優しい6年生が三田小にはたくさんいます。頼もしい6年生です。

総括教諭

夏休み中の連絡先 三田小学校 241-1040 厚木警察署 223-0110

・平日の8:30~17:00は、日直が対応します。

※朝夕の校舎内外の巡視時や昼の休憩時には対応できないこともあります。

・土・日・祝日及び8月13日（月）~15日（水）は、学校閉庁日となります。（参照 7/6 配付のお便り）

・大きなけがや病気をしたときは、学校にご連絡ください。不審者等緊急な事案は、まず警察に連絡をお願いします。

夏休みの過ごし方

保護者の皆様へ

本校では、7月21日から夏休みとなります。夏休みは、子どもたちが長期にわたり学校を中心とした生活から離れる期間です。また、自然や人とのふれあいを深めて人間性を培ったり、学校生活では得難い体験を積んだりするよい機会です。その反面、解放感からややもすると、生活が不規則になりがちで、問題行動や事故の発生が心配される時期でもあります。学校ではお子様が充実した日々を送り、無事故で楽しく過ごせるように指導します。ご家庭でのご協力もお願いいたします。

夏休みには・・・

- ①健康や安全に気を配り、自然に親しみ、心と体をきたえましょう。
- ②調べてみたいこと、やってみたいことを見つけ、自分の力で取り組みましょう。
- ③早寝、早起き、朝ごはん+朝運動にもリズムよく取り組みましょう。
- ④あいさつ・掃除をしっかりと身につけましょう。
- ⑤家の仕事にも進んで取り組みましょう。
- ⑥地域の行事などに積極的に参加しましょう。



家庭学習では

- ・基礎基本の定着に努め、継続して取り組みましょう。
- ・計画をたて、計画に沿って取り組みましょう。
- ・「できた!」「やった!」を大切にしましょう。
- ・「家庭学習のしおり」に沿って、家庭学習の習慣を身につけましょう。

健康のために

- ・早寝・早起き・朝ごはんのリズムを整えましょう。
- ・好き嫌いなく、バランスのよい食事を心がけましょう。



安全のために

- ・交通ルールをよく守り、飛び出しは絶対にしないようにしましょう。
- ・出かけるときには、「だれと、どこで、何をするか、帰る時刻」を伝えていきましょう。誰も家にいない時には、置き手紙でもいいです。
- ・友だちのコンピュータや携帯電話の利用はひかえましょう。
- ・ゲームセンターに子どもだけで行ってはいけません。

命を守るために

- ・川や用水路、海には子どもだけで絶対に行かないようにしましょう。
- ・花火は子どもだけでやらず、大人といっしょにやりましょう。
- ・自転車に乗る時はヘルメットをかぶりましょう。
- ・常に防犯ブザーを身につけましょう。
- ・午後5時30分の愛のチャイムは、家で聞けるように、時間を見て家に帰りましょう。



不審者に会ったり、被害を受けたりした場合は、まず警察（110番）に通報してください。すぐに通報することが大切です。その後、学校にお知らせください。

また、児童のクラスや名前、電話番号を問い合わせる不審電話にも併せてご注意ください。かかってきた時には「わかりません。」「学校に聞いてください。」と答えるようにしてください。